

平成21年度 外務省ODA予算の概要

平成21年4月

I. 21年度当初予算の概要

(単位: 億円)

| | 平成20年度 | | 平成21年度 | |
|-------------|--------|---------|--------|---------|
| | 予算額 | 伸率 | 予算額 | 伸率 |
| 政府全体 | 7,002 | ▲ 4.0% | 6,722 | ▲ 4.0% |
| うち 外務省 | 4,407 | ▲ 3.0% | 4,363 | ▲ 1.0% |
| 無償資金協力 | 1,588 | ▲ 2.9% | 1,608 | 1.3% |
| JICA運営費交付金 | 1,538 | ▲ 1.2% | 1,558 | 1.3% |
| JICA有償部門交付金 | 135 | ▲ 32.5% | 70 | ▲ 48.1% |
| 分担金・拠出金 | 511 | ▲ 3.8% | 502 | ▲ 1.8% |
| 援助活動支援等 | 635 | 2.5% | 624 | ▲ 1.7% |

➤ 無償資金協力 1,608億円 (+20億円、+1.3%)

- 「ODAコスト総合改善プログラム」を推進し、コスト削減を図るとともに、以下の観点を念頭に置いて計上
- 平成21年度以来9年ぶりに対前年度比でプラスに反転。
- ① G8北海道洞爺湖サミット及び第4回アフリカ開発会議(TICADIV)の成果の着実な実施
 - ・ ミレニアム開発目標(MDGs)の達成に向けた貢献
 - ⇒一般プロジェクト無償635.6億円(△20億円)、コミュニティ開発支援無償66億円(+6億円) 食糧援助154億円(+31億円)等
 - ・ 環境・気候変動問題への取組 ⇒環境プログラム無償40億円(+25億円)
- ②我が国の安全及び国際社会の平和と発展に向けた取組
 - ⇒紛争予防・平和構築無償120億円(前年同)
 - 草の根・人間の安全保障無償105億円(+5億円)等

➤ JICA運営費交付金 1,558億円 (+21億円、+1.3%)

- 「基本方針2008」を踏まえ、業務運営の効率化、3援助手法の一元の実施による効果、随意契約の見直し等によりコストを削減
- ⇒△93億円(業務運営の効率化△22億円、3援助手法の一元の実施による効果△26億円、随意契約の見直し△5億円等)
- 一方、G8北海道洞爺湖サミット及び第4回アフリカ開発会議(TICADIV)の成果の着実な実施、科学技術分野での国際協力の推進等に必要な経費を確保
- ⇒+113億円(環境・気候変動問題への対応、食料価格高騰への対応等)
- 平成21年度以来9年ぶりに対前年度比でプラスに反転。

II. 20年度補正予算追加額の概要

(単位: 億円)

| | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|--|--|
| 政府全体 | 1,068 | | |
| うち 外務省 | 1,060 | | |
| 【外務省分内訳】 | | | |
| ➤アフリカ人道・復興支援拠出金 (総額:301億円) 291億円 | ➤食料危機対応経費 299億円 | ➤気候変動対策関連経費 32億円 | |
| ➤アフリカ紛争解決・平和構築対応経費 5億円 | ➤ASEAN緊急支援拠出金 70億円 | ➤アジア大規模自然災害対策支援拠出金 30億円 | |
| ➤【生活対策】インドネシア看護師・介護福祉士日本語研修事業 8億円 | ➤クメール・ルージュ裁判国連信託基金拠出金 20億円 | ➤世界エイズ・結核・マラリア対策基金拠出金 220億円 | |
| ➤新型インフルエンザ対策 (総額:10億円) 1億円 | ➤国連(UN)分担金【義務的経費】 (総額:65億円) 8億円 | ➤国連平和維持活動(PKO)分担金【義務的経費】 (総額:1,084億円) 76億円 | |

➤ JICA有償部門交付金 70億円 (△65億円、△48.1%)

- ODA予算を巡る厳しい状況を踏まえつつ、円借款の債権放棄がJICA有償部門の財政基盤に与える影響等諸般の事情を総合的に考慮した結果、前年度比65億円削減

➤ 分担金・拠出金 502億円 (△9億円、△1.8%)

- 分担金及び義務的拠出金については、我が国として国際的な義務を誠実に履行
- 任意拠出金については、厳しい財政事情の下、円高によるメリットを生かしつつ、人間の安全保障の推進、人道支援、環境・気候変動、感染症といった地球規模問題など、我が国外交政策上の重点事項を踏まえ、国際機関間でメリハリづけ
- ⇒国連開発計画(UNDP)拠出金コアファンド76億円(△6億円) ※対前年度外貨+1.3%
- 国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)拠出金57億円(+0.05億円)
- 国連人口基金(UNFPA)拠出金32億円(△3億円) ※対前年度外貨+1.3%
- 人間の安全保障拠出金17億円(△2億円) ※対前年度外貨同 等

➤ 援助活動支援等

- 外交力強化の核となる外交実施体制の充実 等